

運送業界の健康支援を生きがいに

127 死亡事故増加の背景に高齢者

新年の明るいニュースと言え
ば、日本の出生率が5年ぶりに
前年度を上回ったということ
はないでしょうか。その一方で、
残念なニュースは、14年連続で
減少していた交通事故による死
者数が前年から4人増え、その
うち65歳以上の高齢者は224
7人と前年から54人増え、全体
の54%と統計開始以来、最も高
い割合となりました。高齢者問
題は今後、ますますクローズ
アップされそうな気配です。

交通事故は何も被害者側だけで
はありませんね。昨年10月には
宮崎市で73歳の認知症運転者が
起こした死亡事故、愛知県では
ブレーキとアクセルを踏み間違
えた76歳運転者による事故な
ど、事故には被害者、加害者と
もに高齢者が高い頻度で絡んで
いることを物語っています。

NHKが公開している死亡事
故を起こした人の年齢別統計で
は、年間3639件のうち、9
57件(26%)が65歳以上で、
50歳以上になると1768人に
も増え、約5割が50歳以上の中
高齢者による事故となってい
ます。若い人のスピード違反が
問題視されていた頃とは、交通
事故の様相も変わりましたね。

チェック

特に、安全対策が求められる
トラック事業者にとって高齢化
問題は深刻です。そこで、ドラ
イブリーダーを活用して、ゼ
ヒチェックしていただきたいの
が、停止線でしっかり止まれる
か、センターラインを越えてい
ないか、赤信号に気づくことが
遅くなって急ブレーキを踏むこ
とが増えてはいないか、車間距
離が短くなっていないかなどの
項目です。

◆被害者にも加害者にも
ここでの高齢者は、「ブレー
クと高速道路を横切る」「赤信
号を無視して横断歩道をわた
る」「車の中から急に飛び出す」
など、マナーの欠落や痴呆老人
と疑われるようなケースで、い
わば被害者であるところをイメ
ジするのですが、高齢者が絡む

◆ドライバーの高齢化と簡単

「安全と健康を推進する協議会(両輪会)代表
TEL: 06-6965-3666
FAX: 06-6965-5261
東京オフィス TEL: 03-3295-1271
E-mail sakumoto@ochis-net.com
HP http://sas.ochis-net.jp/

また、動体視力は4代からす
でに低下し始めるといわれます
が、忘れてはならないのが、聴
力、視野、動体視力などの定期
的な身体チェックです。なぜな
ら、ドライバーは自分から決し
て「見えにくくなった」「聞
えにくくなった」とはプロドラ
イバーである以上、心情的には
言えないからです。

そして、「自覚と行動のかけ
離差が大きい」というのも高齢
者の特徴です。このような高齢
者の機能低下を踏まえながら、
うまくコントロールしていきな
いとも、これからの経営者には求
められますね。



《全日本トラック協会 SAS 検査受託機関》
NPO 法人 ヘルスケアネットワーク
(OCHIS)
副理事長 作本 貞子
「安全と健康を推進する協議会(両輪会)代表
TEL: 06-6965-3666
FAX: 06-6965-5261
東京オフィス TEL: 03-3295-1271
E-mail sakumoto@ochis-net.com
HP http://sas.ochis-net.jp/

(次回は2月8日号に掲載)